サトウ大根の間引きがはじまりました。水とバケツです。

私 直原ごローご と兵隊にとられていた ケニーさんは除隊になりました。
日英両語がタンレヤでしたので、直ちに、キャンプの住の皆さんに、
英語の命令でアメリカ政府の命令がきました。恭めて、皆の前で
日本語で説明して下さいました。日英両語の出来る方でした。
おりきのグループは ハシモトさん、ケニーさん、セキさん、サカイダタダシ
小田じさん、だった。
やや平坦であるような、長い長い サトウキビ と 農場な、一本のホ
ウキの様なのを作くのに 白がんばっていた。
長い長いウネであった。
とうとう農園の仕事ガワクを貰った。

ホテル・エタで パタライていれば
代表なうびを頂まれておばく
ぜんぜんが、百万ボンヨーも
書かりた弁当お先関係使う
おほめのコトバを頂きます
9ンをこえ今も、当日の布ロ
えふくふまん。
ロスアンゼルス、ガーデナ市
で、トウやしたら通まで当時、
20ズくらいでしんーてきる。

心のトモシビ 仏教婦人会の本の中

エタで、美木さん主任だの依頼から、ん日常、年いでいるの仕事があった
エタ、仏教会で、菊中年末祭りを故人に敬意を表する友人代表の
お別れのお話をさせて頂きました。"故人を偲ぶ"の中学校の英語
主任先生でいらしゃった原先生は、お忙しい仕事の合間に、"偲ぶ"とは
ユタ、ハネビルの同級姉から、ホホナのコトバで教えては(偲ぶ 故郷の姉"